

尼崎市救急指導医による 救急救命士の教育体制

兵庫県
尼崎市消防局
福澤 将典



尼崎市救急指導医による 救急救命士の教育体制

兵庫県
尼崎市消防局
福澤 将典



尼崎市消防局



救急隊数は10隊（2交代制）
救急隊員数は120名
うち、救急救命士は68名



当市の再教育体制

2年間で48時間以上の病院実習

2年間で80時間相当の日常的な教育

1年間で32時間の病院実習

1年間で32時間以上の日常的な研修

2年間で128時間以上



コロナ以前の再教育

- 市内4医療機関で、
1年間で32時間（4日間）
2年間で64時間（8日間）
- 指導救命士、指導的立場の救急救命士による研修
- 地域MC協議会が開催する研修 ←集合研修
- 尼崎市救急指導医による研修 ←集合研修



コロナによる再教育への影響

- ~~市内1医療機関~~で、**市内3医療機関**になった
1年間で32時間（4日間）
2年間で64時間（8日間）
- 指導救命士、指導的立場の救急救命士による研修
- ~~地域MFC協議会が開催する~~研修
- ~~尼崎市救急指導区による~~研修



尼崎市救急指導医とは

- ・平成2年度から委嘱している。

要件

- ・救命救急センター等の医療機関に勤務する者
- ・外科、内科に通ずる者
- ・救急医療と業務に深い理解があり、的確な助言、指導ができる者



尼崎市救急指導医による研修内容

教育講義



巡回研修



病院見学実習



救急技術練成会・指導会



尼崎市救急指導医による研修内容

教育講義

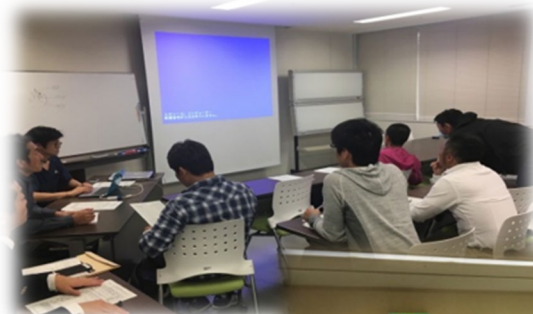
(1ヶ月に2回)

- ・ 救急救命士だけでなく、すべての救急隊員の考える力の養成
- ・ 症例発表することで、医師からのフィードバックと各隊員間での情報共有ができる。



尼崎市救急指導医による研修内容

教育講義



巡回研修



病院見学実習



救急技術練成会・指導会



尼崎市救急指導医による研修内容

巡回研修

(1ヶ月に2回)

- ・各署所が輪番で担当し、研修内容の企画から担当署所が行う
- ・医療に関するだけでなく、救急活動全般に関係する内容の研修する



尼崎市救急指導医による研修内容

教育講義



巡回研修



病院見学実習



救急技術練成会・指導会



尼崎市救急指導医による研修内容

病院見学実習

(2ヶ月に1回)

- ・ 救急医療の現状を見学する。
- ・ 顔の見える関係を構築する。



尼崎市救急指導医による研修内容

教育講義



巡回研修



病院見学実習

救急技術練成会・指導会



Amagasaki

尼崎市救急指導医による研修内容

救急技術練成会・指導会

(毎年7月と9月)

・日々の教育訓練の成果をシミュレーションを通して評価していただき、救急隊員としての知識・技術・隊活動など総合力を更に高めるために行っている。



コロナによる再教育への影響

- ~~市内1医療機関~~で、**市内3医療機関**になった
1年間で32時間（4日間）
2年間で64時間（8日間）
- 指導救命士、指導的立場の救急救命士による研修
- ~~地域MFC協議会が開催する~~研修
- ~~尼崎市救急指導区による~~研修 ← **Web開催を取り入れた**



おわりに

今後も救急指導医と協力して、
より良い研修体制をつくってい
きます。





ご清聴ありがとうございました